

瀬平けっこにせっ会

市町村名 榛原郡川根本町

地域			瀬平集落一円		代表者名		藤中 仁		活動期間		平成20～24年度			
協定面積 (h a)	水田				対象面積 (h a)	水田				対象資源		数 量		
	畑		20.00			畑		20.00		農用地		20.00ha		
	草地					草地				開水路		0.6km		
	計		20.00			計		20.00		パイプライン				
主要作物			茶			参加団体			農業者 瀬平区産業部 J A 青壮年部 J A 婦人部 瀬平手づくりふるさと推進 委員会 瀬平区自治会 瀬平区グランド ゴルフクラブ 瀬平区いきいきクラブ 瀬平区女性の会 瀬平区生涯学習会 瀬 平区自主防会 消防第7分団3部 瀬平 区子供会					
構成員			農業者		非農業者		計				ため池			
人 数			5		13		18				農道		2.2km	
											事業費(年)		560,000	
主 な 活 動 内 容			(基礎部分) ・遊休農地等の発生 状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・草刈り 他			(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・きめ細やかな雑草対策 ・機能診断、補修技術の研修他			(農村環境向上) ・生態系保全計画の策定 ・地域住民等との交流活動 ・学校教育等との連携 ・水質保全計画の策定 ・水質モニタリングの実施、記録管理 ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・景観形成のための施設への植栽等					
地 域 の 概 要			瀬平区は、大井川中流部の川根本町南部の右 岸に位置し、支流の境川沿いに展開する戸数65 戸の集落である。小さな自治組織であるため地 域全体の連携が図り易いが、近年の農業者の高 齢化や兼業化により、地域の農地や道路などの 資源保全活動の持続が懸念されている。											
目 指 す べ き 方 向			住民一人ひとりが価値を再認識し、資源や環 境の保全と資的向上を図るために地域活動組織 作りを進め、農地や用水路、河川などの持つ多 面的機能の健全な発揮のためのまちづくりに取 り組む。									景観形成のための施設への植栽・維持手入れ		
活 動 の 感 想			「学校教育との連携」事業として、中川根南 部小学校の環境保全学習（川の生き物調査）へ 協力し、学習の場の選定、指導員の派遣、監視 員兼指導補助者としての参加ができた。このよ うな、子供達との触れ合いの中で、地域資源の 理解や環境保全の必要性を次世代へ伝える学習 の機会を提案できたことは、機能的な活動がで きる当事業の喜びの一つである。											
課 題			中学、高校生クラスの参加を促すことのでき る事業計画の設定が必要である。									学校教育との連携・環境保全の学習(川の生き物調査)		
抱 負 ・ コ メ ン ト			平成9年から実施している「瀬平手づくりふ るさと委員会」が主体となって当事業の活動を 進めていこうとしているものであり、当委員会 の全体事業計画の中には、町道・林道や河川の 美化・環境保全なども含まれている。予算の使 い方として、農業施設に係る事業以外でも農村 のコミュニティ事業であれば認めて頂きたいと 思う。											
												農道側溝の泥上げ		